

アフターコロナのコスメバレーのあり方

ジャパン・コスメティックセンター

一般社団法人ジャパン・コスメティックセンター(JCC)は2013年11月の設立から、佐賀県・唐津市に国際的なコスメティッククラスターを創出するべく、サプライチェーンの構築や地域素材活用、海外販路の構築など、幅広い事業を推進してきた。今年度は、産学官連携によるナレッジネットワークの構築に注力することも、ビューティ&ヘルスケア領域のスタートアップ企業のサポートを加速させる。今回は19年度の取り組みを振り返るとともに、アフター・ウィズコロナにおけるJCCが目指す姿について話を伺った。



関係研究者のネットワーク構築を推進すること、JCCは「答えを見つけない」と語る。

ナレッジ共有ネットワークを構築 企業・研究者間の相互作用促す

今年度、JCCはウェアラブルプラットフォームとしての強みを活かして、ナレッジネットワークの構築を進めている。JCCに集まる業界最先端の情報を基盤に、会員企業や大学、研究者同士の相互作用を促進する。ナレッジネットワーク構想はJCC発足の意味もつながるといえる。

設立から6年目を迎える、事務局参事の八島大三氏は、「JCCと会員企業様という単方向の構図になっていた」と、近年のJCCと会員企業の関係性を振り返る。

ナレッジネットワーク構想には、JCCがハブ



機能を獲得しナレッジ集団を形成することで、企業および研究者同士の新しい共創につなげていく狙いがある。産学連携による共同研究の支援・マッチングを図るほか、フランスとの国際共同研究を軸に、国内外のコスメ



「オーガニックアイランド」を構想 唐津市をモデルにオールジャパンへ

昨年度は、椿油を中心とする。こちらの取り組みでは、九州コスメプロUの、地域素材を活用した商品を発売した。ゼロイチ発想である地域素材の活用は、生産者の顔や生産プロセスを伝達することで商品にストーリー性を付与している。椿を採取するシーンなどをアピールし、CSRも含めた盛り上がりにつなげている。

一方、九州のローカルブランドとの協業では、九州コスメプロジェクトを展開。現在までに29社242アイテムを販売し

そのものに関する問い合わせが増加しているように、JCCは「答えを見つけない」と語る。

こうした中、「将来を予測するよりも、自分で切り開く気持ちの方が大切だ」と話す八島氏は、新しいビジネスモデルをつくり上げる風向きを肌感覚で感じているという。

JCCの会員企業の業種は多岐にわたる。新たな事業設計を考える際、

地域商品開発事業では、「オーガニックアイランド・高島」プロジェクトが進行している。唐津市の離島である高島の耕作放棄地の再生を目指し、畑では美容関連植物を栽培。ゆくゆくはオーガニックの認証を取得し、島全体でオーガニックをアピールしていくという。

また、宿泊や体験には空き家を利用するなど、コスメツーリズムを展開していく予定だ。植樹から加工、商品化までを体験できるコスメ関連のレジャーは少ない。「ソーシャルとビューティで生態系

の、コロナ禍のサプライチェーン分断リスクにおける可能性を示唆する。発足当初から、JCCはエリアサプライチェーンの水平連携を目指し、佐賀・唐津をコスメの産業界集積地にするための取り組みを進めてきた。移動の制約を受けにくいエリアサプライチェーンを築くことで、安定したモノづくりを行うことができる。

今般の新型コロナが、新しいビジネスモデルを構築するチャンスであると前置きしたうえで、八島氏は「JCCとしてこの状況に貢献できなければいけない」と、新たな取り組みを構想していくという。

そして新たにJCCは、スタートアップ支援

「オーガニックアイランド」を構想 唐津市をモデルにオールジャパンへ

昨年度は、椿油を中心とする。こちらの取り組みでは、九州コスメプロUの、地域素材を活用した商品を発売した。ゼロイチ発想である地域素材の活用は、生産者の顔や生産プロセスを伝達することで商品にストーリー性を付与している。椿を採取するシーンなどをアピールし、CSRも含めた盛り上がりにつなげている。

一方、九州のローカルブランドとの協業では、九州コスメプロジェクトを展開。現在までに29社242アイテムを販売し

「オーガニックアイランド」を構想 唐津市をモデルにオールジャパンへ

昨年度は、椿油を中心とする。こちらの取り組みでは、九州コスメプロUの、地域素材を活用した商品を発売した。ゼロイチ発想である地域素材の活用は、生産者の顔や生産プロセスを伝達することで商品にストーリー性を付与している。椿を採取するシーンなどをアピールし、CSRも含めた盛り上がりにつなげている。

一方、九州のローカルブランドとの協業では、九州コスメプロジェクトを展開。現在までに29社242アイテムを販売し